

特定非営利活動法人日本 CT 技術学会 2020 年度事業計画書

特定非営利活動法人日本 CT 技術学会理事長 市川 勝弘

1. JSCT2020 日本 CT 技術学会第 8 回学術大会の開催

JSCT2020 日本 CT 技術学会第 8 回学術大会を 2020 年 7 月 11 日（土）札幌サンプラザ（札幌市）にて札幌医科大学附属病院 原田耕平大会長，札幌医科大学附属病院 小倉圭史 実行委員長のもとで開催に向けて準備を進めていたが，新型コロナウイルス感染拡大防止，昨今の情勢を鑑みて延期することになった。改めて 2020 年 10 月 31 日（土）に札幌医科大学附属病院 臨床教育研究棟（札幌市）においてテーマ「新時代の幕開け、新たなる挑戦！」で開催を予定した。特別講演，教育講演，フレッシューズセミナー，ランチョンセミナー，一般演題（口述発表，ポスター発表）を企画する。口述発表は 18 演題，ポスター発表は 20 演題を予定している。

特別講演

広島大学病院 放射線診断科 立神史稔 先生

「DLR 時代の臨床画像（仮）」

リフレッシューズセミナー

華岡青洲記念病院 山口 隆義 先生

「肝動脈 CT 再考（仮）」

技術講座

株式会社ジェイマックスシステム 箱石 卓 先生

「線量管理ソフトについて（仮）」

招聘講演

Google Cloud Japan GK 倉田 智明 先生

「Google が考えるクラウドとビッグデータを応用した医療システムへの参入（仮）」

ランチョンセミナー（キヤノンメディカルシステムズ）

先生

「超高精細 CT と Deep Learning Reconstruction がもたらす臨床（仮）」

ミニシンポジウム

静岡がんセンター 瓜倉 厚志 先生

岐阜大学医学部附属病院 三好 利治 先生

北海道大学病院 石坂 欣也 先生

「肝臓領域の CT と MRI（仮）」

2. CT technical boot camp 2020 の開催

CT technical boot camp 2020 を 2020 年 11 月 7 日（土），8 日（日）に富山国際会議場（富山市）にて本会と公益社団法人日本放射線技術学会中部支部との共同企画にて開催する。Dual energy CT master program「概念的理解から本質的理解へ」のテーマで誰もが持つ概念的理解をレクチャーと hands-on を通じて本質的理解にアップグレードしていく。

【1 日目】 Technical lectures and hands on (JSCT 企画)

・ CT 値と and X-ray のエネルギー

- ・ DECT の基礎
- ・ DECT Hands-on (DECT の画像形成実習)
- ・ DECT の画質評価
- 【2 日目】 Clinical application lectures of DECT (JSRT 中部支部企画)
- ・ DECT の臨床応用 1
- ・ DECT の臨床応用
- ・ DECT 情報 from CT メーカー
- ・ DECT work station
- ・ デモンストレーション

3. 会議

(1) 総会

2020 年度日本 CT 技術学会総会を 2020 年 6 月下旬に新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催形態を変更して Web 会議形式により開催する。

(2) 理事会

・第 1 回理事会を 2020 年 6 月 7 日に新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催形態を変更して Web 会議形式により開催する。

・第 2 回理事会を 2020 年 12 月 21 日に広島大学病院カンファレンスルーム 1 で開催する。
ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催形態を変更して Web 会議形式により開催する可能性もある。

(3) テクニカルガイドライン委員会

・第 1 回テクニカルガイドライン委員会を 2020 年 7、8 月ころに開催を予定している。

・第 2 回テクニカルガイドライン委員会を 2020 年 12 月 21 日に広島大学病院カンファレンスルーム 1 で開催を予定している。

ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、開催形態を変更して Web 会議形式により開催する可能性もある。

4. 出版

(1) 予稿集

第 8 回学術大会予稿集を 2020 年 9 月に Web 発刊を予定している。

(2) 学会雑誌

日本 CT 技術学会雑誌を 2 回発刊予定である。

(3) JSCT テクニカルガイドライン

JSCT テクニカルガイドライン 2020 を 2020 年 4 月 3 日に Web 発刊した。

5. 表彰

第 8 回学術大会にて最優秀研究発表表彰、大会長特別賞を授与予定している。